

科目名	中国語コミュニケーションA		担当教員	李 嘉	
単位	1単位	講義区分		ナンバリング	FL2CHI503
期待される学修成果					
アクティブ・ラーニングの要素	ディスカッション、ディベート				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	中国語会話におけるコミュニケーション力を推進するために、一年生時に培った中国語の基礎を元とし、中国語によるコミュニケーション能力をさらに高める。具体的には、留学等において用いられる会話能力の応用・向上を中心とする。				
授業の概要	①では新出単語と本文の発音チェック、単語、本文、文型の意味と用法を説明する。②では単文を造る練習を含む文法の復習、練習問題の確認等を行うほか、模擬会話練習をする。				

授業計画	
第1回	オリエンテーション
第2回	第1課①：『自我介绍』 単語・会話・文法
第3回	第1課②：文法復習と練習問題
第4回	第2課①：『找工作』 単語・会話・文法
第5回	第2課②：文法復習と練習問題
第6回	第3課①：『我的新工作』 単語・会話・文法
第7回	第3課②：文法復習と練習問題
第8回	理解度テスト①
第9回	第4課①：『我们学校的图书馆』 単語・会話・文法
第10回	第4課②：文法復習と練習問題
第11回	第5課①：『准备期末考试』 単語・会話・文法
第12回	第5課②：文法復習と練習問題
第13回	第6課①：『考试后的放松』 単語・会話・文法
第14回	第6課②：文法復習と練習問題
第15回	理解度テスト②

事前学修	0.5時間	新出単語を調べる、本文を朗読すること。
事後学修	0.5時間	毎課1回目の授業後、練習問題を書くこと。2回目の授業後、本文と練習問題を再確認し、朗読すること。
フィードバックの方法	学生が作成した単文の訂正及び練習問題の確認を毎課2回目の授業内で行う、理解度テスト①採点后、試験用紙を返却する。	

成績評価方法	割合(%)	評価基準等
上記以外の試験・平常点評価	20%	授業態度・参加度
上記以外の試験・平常点評価	40%	理解度テスト①
上記以外の試験・平常点評価	40%	理解度テスト②
定期試験	0%	実施しない
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
『準中級中国語 会話編～自分のことばで話す中国語 準中級編～』	奥村佳代子、塩山正純、張軼欣	金星堂	978-4-7647-0711-5	なし
参考資料	適宜指示する。			